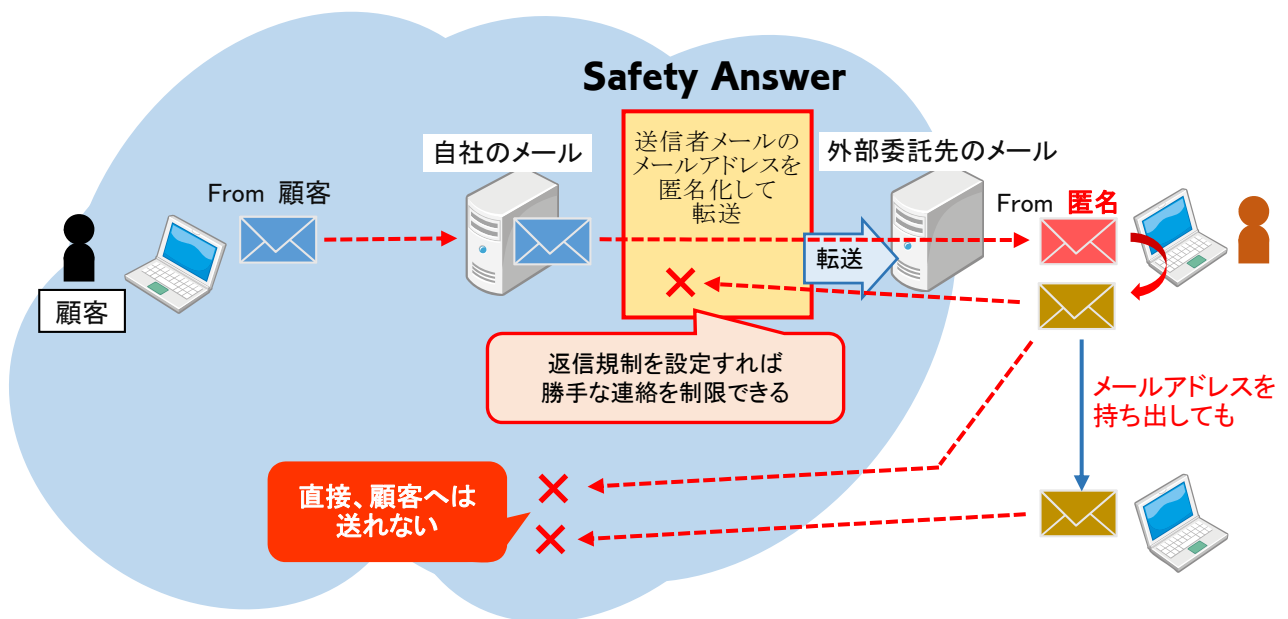


## 1. 外部委託メールアドレス匿名化(Outsourcing Protection)の利用例

顧客から届くメールを社外の業務提携先へ転送して、自社の業務を外部の企業などへアウトソーシングしている場合に、顧客のメールアドレスを匿名化することで、安全にメール処理を外部委託することができます。自社顧客のメールアドレスの漏えい防止対策に効果を発揮します。また、外部委託先からは、勝手に顧客へメールを送れない様に、返信規制をすることも可能です。

### ① 顧客のメールアドレスを非通知にして、安全にメール処理を外部委託

自社に届く顧客からのメールを、顧客のアドレスを匿名化して外部委託先へ転送できます。



外部委託先と個人情報保護に関する契約を結んでいるが、本当に顧客のメールアドレスは大丈夫ですか？

漏れる心配はありませんか？

漏えいしてしまった情報は、どんなに手を尽くしても決して漏えいが無かったことにはできません。どんなに顧客へ謝罪をしても、一度失った信用を取り戻すことが困難なのは明らかです。

**Safety Answer** が提供するアドレスを匿名化して転送する機能を利用することで、**自社顧客のメールアドレスが外部の業務委託先に通知されなくなり**、大切な自社顧客のメールアドレスの情報漏えいを完全に防ぐことができます。

また、**顧客への返信を規制**することで、意図しない自社顧客への外部委託先からのアクションもコントロールすることができるようになります。

・外部委託を開始するには

外部委託先に対しては自社のメールアドレスを貸与する必要も無く、**Safety Answer** を使って、外部委託先のメールアドレスへメールを転送する設定をするだけです。

・外部委託をやめるには

委託契約の終了後には、**Safety Answer** のメール転送設定を削除することで、メールの転送も停止し、蓄積された匿名化した顧客のメールアドレスも全て削除されます。メール転送の設定を削除した後は、二度と匿名化したメールアドレスを使用してメールを送ることができなくなる為、情報の後始末も簡単で完全です。

メールの外部委託業務の管理権を完全に握ることができ、安心して運用ができます。

**Safety Answer** を利用するには、専用アドレス(公開アドレス)が必要になります。

専用アドレスは、弊社の提供するドメインから取得したメールアドレス、弊社で運用する独自ドメインのメールアドレスまたは、弊社以外が運用するメールアドレスが利用可能です。

(但し、弊社以外が運用するメールアドレスに関しては、連携が困難な場合もあります)

